

田中地区地域づくりの会

令和8年元旦 新たな年の幕開け、満開の笑顔が咲き誇りました！

第26回 元旦マラソン・ウォーキング



今年1年の
願いをこめて...

今年の元旦マラソン・ウォーキングに大勢の方々に参加いただき、感謝申し上げます。
今年の参加者は283名と、昨年より100名も上回る大幅な更新となりました。ありがとうございます。
元旦に目標を決め、実行し、「希望の大樹」に貼った目標達成を経験し達成感を感じてほしいと願っています。今年1年が有意義になるように、各自の希望・目標を叶えていただきたいと思います。
来年も多くの皆さまのご参加をお願いいたします。

(競技委員長 藤本)

マラソン一般コース(約5km)
マラソンチャレンジコース(約7km)
ウォーキング(約2.5km)計3コースにて開催

参加者の声

- 参加することに意義があると思い参加
- 元旦から参加することで充実した1年のスタートにしたい！
- 進学も決まり看護師を目指して頑張りたい！
- 元旦から歩けるのが良いと思い初参加(家族4人で参加)
- 元気に笑顔で過ごしたい(家族三代10人で参加)
- 昨年も参加して家族の絆も強まり、元気に過ごせた

(取材：公民館活動推進員 坂口)

史上最多283名参加!!

10月25日(土)・10月27日(月)

田中まちなかハロウィン



過去最多の1100人を超える子どもが参加し、各店で長蛇の列ができる大賑わいの商店街となりました。特に今年はさまざまに仮装した大人が大幅に増え、家族で異空間を楽しむイベントに進化しています。

27日の保育園の日には、保育園児が声を揃えての合言葉と、お菓子をもらい喜んでる姿にとっても心が温まりました。

参加いただいた皆さま、田中商店街、安協をはじめ運営にご協力くださった皆さま、本当にありがとうございます。

またスタンプラリーの実施にお手伝いいただいた皆さまにも改めて感謝申し上げます。

(産業観光部会長 新保)



スタンプラリーのお店紹介シートを作成してくれた田中小6年1組の皆さん



参加児童の声

僕は、キャラクターの帽子をかぶり、ハロウィンに参加しました。ハロウィンは大勢の人でにぎわい、毎回ステキなお菓子をもらえてうれしいです。弟も袋いっぱいもらったお菓子をニコニコ顔でした！
(六年 五十嵐 璃希さん)



推進委員になったのをきっかけに、自作の猫の仮装で参加しました。大きな猫の出現に驚いたり怖がったりしている小さい子もいましたが、みんな楽しそうでした。田中のハロウィンも年々知名度がアップし参加者が増え、大きなイベントになりつつあると思います。

(公民館活動推進員 竹内)



お菓子をもらって、笑顔でハイチ〜ズ!



海野宿子ども相撲大会

11/2



白熱の取組の連続で大盛り上がり！

どの行事も保護者・先生・地域の皆さんの思いが重なって生まれたものです。そして気づけば、行事を支えていたはずの大人たちの心の方が、子どもたちにそつと支えられていたように感じます。この時間が、子どもたちの未来を照らす原風景になることを願っています。

(田中小学校PTA会長 小林)

子どもサロン

7/26



田中小学校PTA代表として過ごした一年は、子どもたちの成長を間近で感じるかけがえのない時間でした。子どもサロンで見た何気ない笑顔と海野宿ふれあい祭り子ども相撲大会での真剣なまなざし、田中っ子フェスでは仲間との挑戦する姿に胸が熱くなり、もちつき大会では各学年の垣根を越えて笑いあう光景が広がりました。



もちつき大会

12/21



田中っ子フェス

10/4



ふるさと散策

開宿四百年・秋の海野宿を巡る

10/11



今回のふるさと散策では、白鳥神社を皮切りに地元の常設ガイドさんが説明して下さいました。知識の豊富さ、話し方のうまさにも引き込まれ、歴史ある古い街並みの特徴をくわしくお聞きすることができました。

10月にリニューアルオープンした「うんのわ」から「すごくよかったね」と笑顔のお客さんが出てきました。ホテルでの生活も喜んで頂けたと感じました。

この度の研修会は地元への参加者が大変多く、区民の皆さんの地元を愛する気持ちが伝わってきました。一人ひとりが地域に関心を持ち、それぞれに力を出し合っている素敵な地域づくりを学ばせて頂きました。
(公民館活動推進員 山岸)



地域づくり懇談会

10/6



当会と市が共にディスカッション

田中地区の健康状況を学ぶ

9/25



田中地区の健康課題を見つめ直す

地域防災と災害時の対応学習

8/3



不測の事態への事前準備を学ぶ

編集後記

一年を振り返って

会長 芦田高英

分館交流スポーツ大会の笑顔・魚つかみ大会の子どもの笑顔・まちなかハロウィンの笑顔・笑顔。今年度も予定された行事が盛況のうちに全て行われました。伝統行事として定着してきているなと感じます。

また、地域ビジョンの見直しも改訂版の配布が出来そうです。地域活動の指針になればと思います。物価高や異常気象など先の見えない時代ですが、田中地区は住みやすい地域です。皆が笑顔で暮らしていける地区にしていきたいと思えます。

昨年10月のハロウィンで従事した際に、お孫さんと来られた知人から「誰がこのイベントやつてるの?」と尋ねられました。会報は年2回の発行をし、報告させて頂いておりますが、周知の難しさを改めて感じました。

令和7年度も各専門部会の委員の皆様のご協力により、様々なイベントが開催され、多くの参加者があり盛況でした。これを支えて頂いた大勢のスタッフの皆様により感謝と御礼を申し上げます。
(公民館活動推進員 小宮山)

田中地区地域づくりの会事務局
中央公民館 電話75-5506